

取付・取外し方法

本書では、患者に対するバクスターインフューザー SV シリーズ（ボトルタイプ）・LV シリーズのカテーテルへの取付方法、及びカテーテルからの取外し方法を順にご説明します。

全ての操作は無菌の方法によって行ってください。

手順に入る前に

- ・医療機関の手順に従って、投与に必要な物品を準備してください

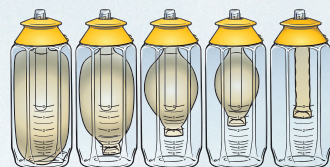


実際の機器は写真と異なる場合があります。

バクスターインフューザー SV シリーズ（ボトルタイプ）・LV シリーズ

取付方法

- 1 末端部ルアーロックから翼状ルアーキャップを取り外します。薬液が流れることを確認してください。
- 2 末端部ルアーロックを患者のカテーテルハブにしっかりと接続します。薬液の注入が始まるよう、必要な場合はカテーテルのクランプを開けます。
- 3 正確な流速を維持するため、流量制御管を直接皮膚に固定／テープ留めします。
- 4 本品の薬液充填口を末端部ルアーロックと同じ高さに設置します。¹
- 5 薬液が注入されていることは本品目盛を参考にバルーンが縮むことを確認してください。



注入進度目盛は、機器によって、水平又は垂直の場合があります。

取外し方法

- 1 本品を取り外す前に、バルーンが完全にしぼんでおり、注入が完了していることを確認してください。
- 2 患者のカテーテルのクランプを閉じます（クランプがある場合）。
- 3 医療従事者の指示に従って、本品を患者のカテーテルから取り外します。
- 4 翼状ルアーキャップをチューブの末端に取り付けます。

流速と予定注入時間との関係

以下の場合には流速が速くなり、注入時間が短くなります。

- ・薬液の温度が高いと、流速が速くなります
- ・カテーテルの末端部ルアーロックに対して本品の位置が高すぎると、薬液流速が速くなります

以下の場合には流速が遅くなり、注入時間が長くなります。

- ・薬液の温度が低いと、流速が遅くなります
- ・カテーテルの末端部ルアーロックに対して本品の位置が低すぎると、薬液流速が遅くなります
- ・細いカテーテル（22 ゲージ未満）を使用すると、流量が低下します。

¹ 本品を携帯用ポーチに入れたと、適切な位置に装着しやすくなります。

注意事項

本品の使用は 1 回のみに限ります。

- ・予定外の投与中止、中断又は過剰投与が重篤な健康被害又は死亡につながる薬剤を本品で使用する場合は、十分に注意を払うこと。
- ・包装が開封されていた、又は本品が破損していると思われる場合は使用しないでください
- ・高温を避け、室温で保管してください
- ・透明でない薬剤は使用しないでください
- ・本品は温度または他の要因との組み合わせが投与時間に影響を与える場合があります
- ・医療従事者の指示がないかぎり、患者が本品を取り外すことはできません
- ・患者が本品に異常を認めた場合、必ず医療従事者に連絡してください

使用上の注意の一覧については電子添文を参照してください。